

中国地区品質経営協会 シンポジウム

モノづくりマネジメント技術革新

－ 参加のお勧め －

近年のモノづくりにおいては、これまでのように高品質、高効率を追求するにとどまらず、顧客の想定以上の価値を提供し、感動を与える製品や商品づくりが求められております。顧客の要求や社会のニーズに応えるためには技術力の蓄積とそれによるブレイクスルーが必要であり、愚直な技術の伝承と創造性のある技術革新が求められます。そこで今回のシンポジウムは、「競争力強化/技術開発」をキーワードに、ベンダ工業様、ダイクレ様をお招きしてご講演いただきます。

ベンダ工業様にはエンジン始動用リングギア世界トップシェアにいたる歩みと今後の展開等について、ダイクレ様にはグレーチング製造のパイオニアとしての歩みと、業界ナンバーワンを支える様々な技術開発の取組等についてお話しいただきます。

また、当協会 児玉副運営委員長のコーディネートによるパネルディスカッションを行い、参加者の皆様からの質問にお答えする形で講師の方々との意見交換を行うことができると考えております。

実際の事例を聴くことで、企業として技術革新にどう取り組むべきか、具体的に何をすればいいのか、といった疑問に対し、多くの示唆やヒントが得られるのではないかと思います。皆様方の積極的なご参加をお待ちしております。

◆ 日 時 : **2024年10月21日(月) 13:20 ~ 17:00 (13:00開場)**

◆ 会 場 : **広島商工会議所ビル 1階 101会議室** および **Zoomによるweb配信形式**

※各参加者様にて参加方法（会場参加 or web参加）を選択いただけます。

※会場参加に関しましては、参加人数が定員に達し次第、締め切らせていただきます。

◆ プログラム :

第一部 講演① (13:25 ~ 14:25)

『テーマ名：60年の歩みとこれからの未来づくりについて』

ベンダ工業株式会社 代表取締役社長 八代 一成 (やしろ かずなり) 氏

技術開発部次長 片山 和彦 (かたやま かずひこ) 氏

第二部 講演② (14:35 ~ 15:35)

『テーマ名：技術に生きるダイクレの歩みと これからの取り組みについて』

株式会社ダイクレ 技術本部 開発部長 鈴木 啓之 (すずき ひろゆき) 氏

第三部 パネルディスカッション (15:45 ~ 16:55)

- ・ ベンダ工業株式会社 片山 和彦 氏
- ・ 株式会社ダイクレ 鈴木 啓之 氏
- ・ 中国地区品質経営協会 副運営委員長 児玉 照三 (コーディネーター)

■ 講演者/講演要旨 紹介

<講演①>

【講演者】

◇ 八代 一成 氏 (ベンダ工業株式会社 代表取締役社長)

[略 歴]

- ・ 1991年 ベンダ工業株式会社入社
- ・ 2003年 取締役業務部長
- ・ 2004年 常務取締役
- ・ 2006年 専務取締役
- ・ 2008年 代表取締役社長 現在に至る

◇ 片山 和彦 氏 (ベンダ工業株式会社 技術開発部次長)

[略 歴]

- ・ 2003年 ベンダ工業株式会社入社
入社から10年間は品質保証部に在籍し、検査・品質管理・品質保証・監査業務などに従事
- ・ 2013年 技術開発部に異動
- ・ 2022年 技術開発部次長 現在に至る

【講演要旨】

ベンダ工業は、一般鋼材の冷間曲げ加工から事業をスタートし、1970年代にはH鋼や鋼管の冷間曲げ工法の特許を多数取得し、省資源/高歩留まりの金属リング製造技術「ベンダ工法」を確立させました。「品質は命なり」をモットーに、顧客のニーズに応えるため加工設備から自社設計を行い、改善と工夫を積み重ね、エンジン始動用リングギアで世界一のシェアを占めるまでになりました。

講演では、ベンダ工業60年の歩みから近年のモノづくりマネジメントへの取組をご紹介します。電動化製品(HEV用製品)の開発のエピソードや、開発中の案件等今後の展開をお話できればと思います。

<講演②>

【講演者】

◇ 鈴木 啓之 氏（株式会社ダイクレ 技術本部 開発部長）

[略 歴]

- ・ 2002年 株式会社ダイクレ 入社
技術本部にて新商品開発に従事
- ・ 2009年 生産管理部
- ・ 2010年 技術本部 東京駐在員
商品開発の窓口として東京駐在員となり、商品開発の企画立案・プロジェクトリーダーを複数担当
他社との共同研究、共同開発も複数経験
- ・ 2023年 技術本部 開発部長
継続的に商品開発に従事しながら、若手社員の育成に注力 現在に至る

【講演要旨】

ダイクレは、道路の側溝などに使用されるグレーチングを主力製品とした土木建築資材のメーカーです。70年以上の歴史ある会社で、国内初のグレーチングメーカーとして創業以来、業界 No.1 を歩み続けています。創業当時から『技術に生きるダイクレ』の言葉を胸に、業界 No.1 を支え続ける『商品開発』と『設備開発』の事例に触れつつ、会社の軌跡を紹介します。皆様の生活を足元から支えるグレーチングは、様々な特長を持った物があり、その種類は1万種類を超えています。そんなグレーチングを深く知っていただける様な機会にしたいと思っています。

■ パネルディスカッション コーディネーター紹介

◇ 児玉 照三 副運営委員長

[略 歴]

- ・ 1972年 西川ゴム工業株式会社入社
- ・ 1997年 品質保証部長
- ・ 2001年 取締役 企画・人事部長
- ・ 2004年 常務取締役 管理本部長
- ・ 2007年 専務取締役
- ・ 2018年 西川ゴム工業株式会社退職
- ・ 2019年 中国地区品質経営協会 副運営委員長 現在に至る

■ 会場案内

広島商工会議所ビル 1階 101 会議室

広島市中区基町 5-44 TEL (082) 222-6610 (代表)

【会場案内図】



- ・相生通り（国道 183 号線）沿い原爆ドームの向かい。
- ・路面電車①②③⑥⑦系統、各社バス/アストラムライン利用の場合は、原爆ドーム前、紙屋町、広島バスセンター県庁前等で下車。

■ 参加要領

【会場定員】 会場参加：100 名
Web 配信：定員なし

【参加費】 会員会社：無料
非会員会社：3,000 円/人

【申込締切日】 **2024 年 10 月 4 日 (金)**

【申込方法】 参加申込書に必要事項を記入の上、**Eメールにてお申し込み下さい。**

※申し込みは、「エクセル書式」のままで送信してください。

※参加者が 15 名を超える場合は新たな申込書のファイルを作成してください。

■ ご参加にあたっての注意事項

- 1) シンポジウムへの**参加にあたり、録音・録画は禁止となります。**
- 2) Web 配信には Zoom を使用しますので、PC 等の機器・N/W 環境等をご確認ください。
- 3) 参加者様全員に Web 配信用 URL を後日メールにてご案内いたします。視聴場所（社内自席、会議室、自宅等）は各参加者様が選択いただけます。
- 4) 会場参加をご希望の方にも Web 配信用 URL を発行しますので、当日、会場参加が難しくなられた場合、Zoom でご参加いただくことも可能です。

以上